

知財

ビジネスマッチング
| ガ | イ | ド | ブ | ッ | ク |



中小企業の経営者 個人事業主の皆さま

こんな悩みをお持ちではないですか？

売上げが… 伸びない

新商品のアイデアが… 出ない

技術を持つ人材が… 足りない

コストが… かかりすぎ

販路の開拓が… 難しい

社員のやる気を… 高めたい

知財ビジネスマッチングで解決できるかも!?

知財ビジネスマッチングで新商品開発!

知財ビジネスマッチングとは？

知財ビジネスマッチングとは、新商品開発に意欲的な中小・ベンチャー企業の技術と大企業・大学等の開放特許を結びつけることです。



大企業等の開放特許は“宝の山”です

開放特許とは企業が開発した技術資産である特許のうち、他社にライセンス契約などの形で開放する意思のある特許のことをいいます。経営資源に限りのある中小企業にとって、有効活用できれば低コストで新商品開発が可能。開放特許はまさに“宝の山”です。



開放特許を使った **4** のメリット

1 **新商品開発**のアイデアを探ることができる!

2 大企業等の長年の研究成果を活用することで、開発期間の**短縮**・費用の**削減**!

3 特許権で守られているため、模倣品を**排除**!

4 大企業等の信用・ブランド力により自社の**知名度**が向上!

知財ビジネスマッチングの イベントに参加して 開放特許活用のきっかけをつかもう！

国や地方公共団体、金融機関等による知財ビジネスマッチングのイベントが全国各地で行われています。

セミナー、ワークショップ、シーズ紹介、フォローアップなど
知財ビジネスマッチングの専門家が手厚くサポートします。

開放特許を活用した新商品開発・新事業創出にチャレンジしてみませんか。

知財ビジネスマッチングの取組

1 セミナー



知財ビジネスマッチングに必要な知的財産の知識を、セミナーでインプット！

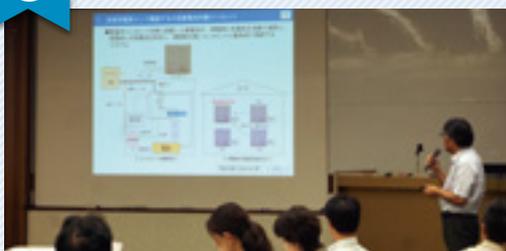
知財ビジネスマッチングに欠かせない、知的財産の基礎知識から開放特許の活用方法まで学べるので、初心者でも安心です。

2 ワークショップ



知財ビジネスマッチングを実現するには何が必要で、何を実現したいのか？ アイデアをブラッシュアップして、紙に落とし込みます。アイデアの見える化によって、支援機関が知財ビジネスマッチングの実現に向けフォローアップを行います。

3 シーズ紹介



開放特許を提供している大企業等の特許権者が、開放している特許の紹介と、その特許を応用するとどんなものができるか、技術担当者がわかりやすく解説します。

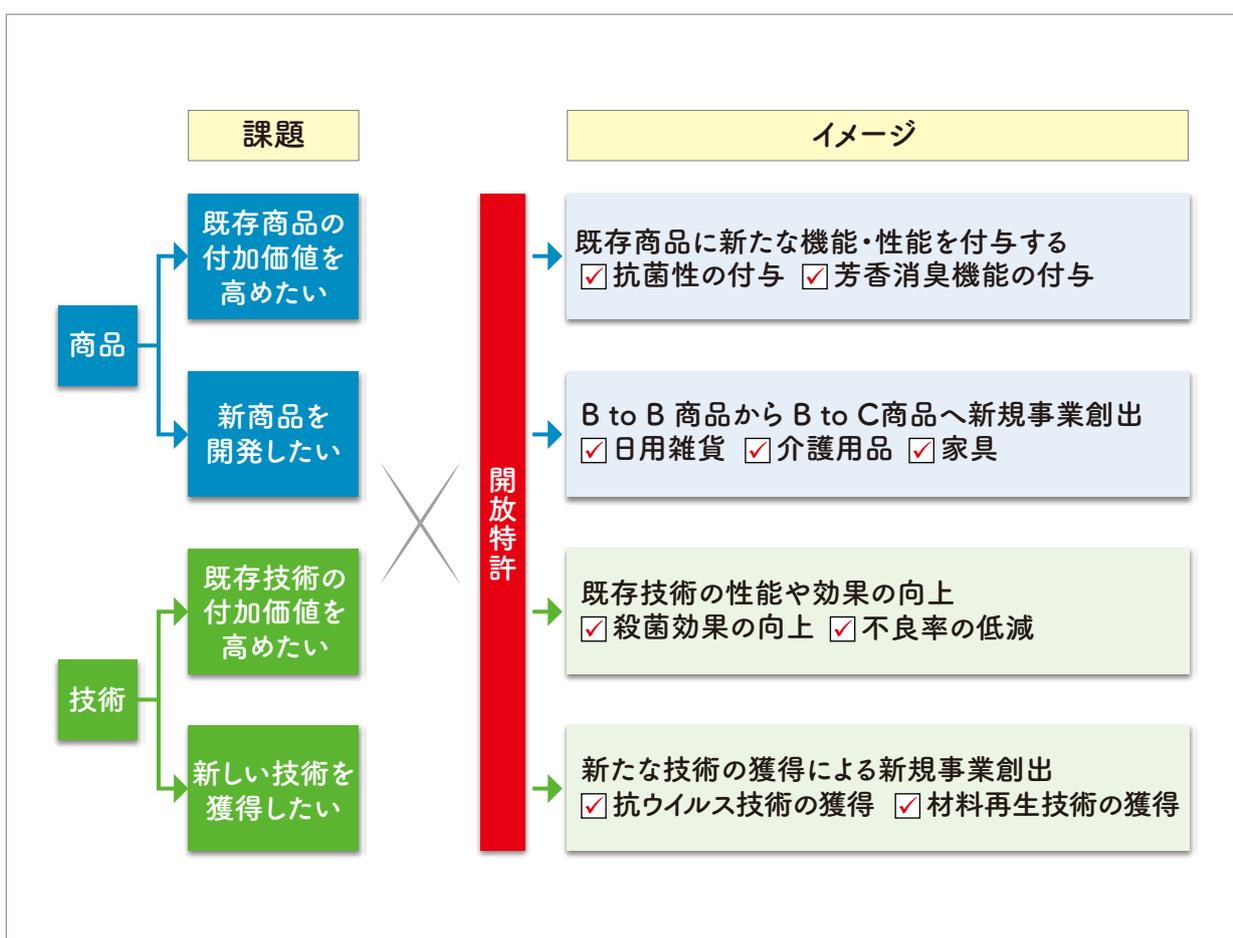
4 フォローアップ



シーズ提供企業とのマッチングにむけ、コーディネーターがヒアリングに伺います(専門家派遣)。新商品開発にむけた技術的な課題や資金支援策を紹介します。シーズ提供者との連絡調整をすすめます。

課題から考える 開放特許活用後のイメージ 自社商品・技術を活かして 新規事業創出・他社との差別化

自社の商品・技術と開放特許とを掛け合わせたイメージをチャートでみてみましょう。



自社の既存の商品・技術に、開放特許を掛け合わせると

- 既存商品や既存技術の付加価値を高めることができる
- 新商品開発や新技術獲得による新規事業を創出できる

📖 開放特許を活用した事例は次のページから

開放特許を活用した事例

成功事例 1

写真台紙製造技術

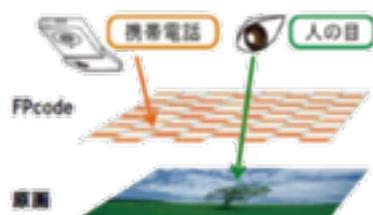
印刷コード埋込技術

シーズ利用者
株式会社木村台紙
(愛知県名古屋市)

ライセンサー
富士通株式会社

写真だけでは伝わらない感動を
動画で！
写真に隠されたコードから
動画を再生！

株式会社木村台紙は、結婚式等の記念写真を収める台紙を製造する中小企業です。「商品を納めるだけではなく、特徴がある自社商品を作りたい」と考え、瀬戸信用金庫からの誘いで知財ビジネスマッチングイベントに参加しました。そこで出会った写真に活用できる富士通株式会社の「コード埋込技術」を活用したオリジナルの新商品「動く命名台紙」を実現。生まれた子どもの写真と命名紙を挟んだ台紙で、スマートフォンのアプリを使用して写真から情報を読み込むと、出産シーンや生まれたての動画に飛ぶことができます。知財ビジネスマッチングを活用したものとしてテレビ、新聞にも取り上げられました。現在は、ライセンス契約を結び、販売に至っています。



人の目に見えないコードを埋め込んだ
写真技術イメージ



印刷コード埋込技術を活用した写真台紙

成功事例 2

食品粉体機器製造技術

高機能抗菌めっき技術

シーズ利用者
ツカサ工業株式会社
(愛知県半田市)

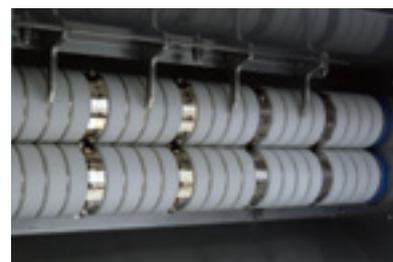
技術保有者
株式会社神戸製鋼所

従来商品に高機能抗菌めっき技術を取り入れる
新たな発想
これまでの課題を解決した商品を開発し、
売れ行きも好調！

ツカサ工業株式会社は、食品関係を始めた粉体を扱う設備のメーカーです。当初開放特許の仕組みを理解しておらず、その利用に考えが至っていませんでしたが、コーディネーターが訪問し課題を解決できる開放特許を紹介するなかで顕著な抗菌性能を有する株式会社神戸製鋼所の高機能抗菌めっき技術ケニファイン(KENIFINE™)の応用に興味を持ちました。粉体機器の中で分解水洗の困難な部分があり、そこにケニファイン処理を施して、検証した結果、水洗時の分解が必要ない程度の高機能抗菌効果が得られました。それまで持っていた自社の課題を一つの開放特許を利用して解決できたことは画期的でありました。本商品は、現在分解せずに水洗しても抗菌性を保てる設備として好評を得ています。



高機能抗菌めっき技術を活用した自動開袋システム



高機能抗菌めっき技術を活用した自動開袋機の
空袋排出ローラー

大企業の特許を活用し、新商品を生み出した事例を
紹介します。

開放特許

Case Study

12

成功事例 3

製麺技術

栄養機能食品技術

シーズ利用者
株式会社秋田製麺所
(愛知県豊山町)

シーズ提供者
アークレイ株式会社



栄養機能食品技術を含む商品

温州みかんを原料とした
クリプトベータ™を使用し、
今までにない「きしめん」を
商品化!

株式会社秋田製麺所は、きしめん、やきそば等を製造販売する中小企業です。「ほかにはない特徴のある自社商品を作りたい」と、愛知県で開催された知財ビジネスマッチングイベントに参加しました。そこで、自社の製麺技術とアークレイ株式会社の温州みかんを原料とした「クリプトベータ™」を合わせることで、今までにない商品が作れると考えました。麺と機能的に相性が悪い柑橘系の素材ですが、試行錯誤の末、自社技術でクリアしました。シーズ技術を活用し、ビタミンD、カルシウムを含む特色ある商品を開発したことにより、これまで関心を示さなかった企業からも興味を持たれるようになり、販路拡大に効果がありました。現在は、支援機関の助けを借りながら、販売網を広げているところです。



株式会社秋田製麺所の外観

成功事例 4

畳の加工技術

高機能抗菌めっき技術

シーズ利用者
タバタ株式会社
(大阪府堺市)

技術保有者
株式会社神戸製鋼所

抗菌性について信頼性のある
KENIFINE™技術を活用し、
今までにない抗菌性の高い
柔道畳の製造に成功!

タバタ株式会社は、大阪にある畳を製造する中小企業です。和室の減少から畳の製造が減る中、これまでの固定概念を捨てた機能的な畳を製造したいと新商品開発を進めていました。そして、近畿経産局の知財ビジネスマッチングイベントに行き、高機能抗菌めっき技術「ケニファイン(KENIFINE™)」の存在を知ったのです。汗をかいた裸足の状態で柔道を行うため、水虫菌が繁殖する問題を抱える柔道畳に使えないかと検討しました。柔道畳に適用するため実験を行い、自社技術も活用しながら柔道畳の素材に練り込むことに成功し、販売に至りました。また、本商品の名前は柔道漫画の「柔道部物語」の名前を借りて商品化をしています。



抗菌めっき技術を使った柔道畳



タバタ株式会社の看板

成功事例 5 エンゼルのほっぺ(宇治抹茶チョコ餡大福)

菓子匠末広庵
(神奈川県川崎市)

森永製菓株式会社



森永製菓株式会社が保有する特許「体脂肪低減剤及び体脂肪低減食品」記載の特定の比率で配合された宇治抹茶クリームとチョコレート餡を、末広庵独自のふわとろなお餅で包んだ大福餅を開発しました。

成功事例 6 木製名札ケース



木工職人
(長崎県諫早市)

地方独立行政法人
北海道立
総合研究機構

北海道立総合研究機構が保有する意匠「名札ケース」の図面通りに、障がい者施設で木材を加工。障がい者施設で活用されている北海道のモデルケースを踏襲し、長崎県での活用・普及を図っています。

成功事例 7 ささみバサミ「するり」

有限会社
広瀬重光刃物店
(愛知県豊田市)

個人発明家



7代続く鍛冶職人の技術と、ささみのスジを取る専用の包丁というアイデアが合わさった今までにない商品が完成。クラウドファンディングにもチャレンジし、見事成功しました。

成功事例 8 香る単語帳「フラロマリメンバーズ」



株式会社タイラ
(埼玉県所沢市)

富士通株式会社

「知財を活用した商品アイデア創出事業」から生まれた大学生のアイデアを採用し商品化。香りが脳への刺激を与えることから着想し単語帳と精油(アロマ)を組み合わせました。

成功事例 9

光で抗菌できる包丁

マック株式会社
(大阪府堺市)

富士通株式会社



包丁の製造・販売を行っているマック株式会社が、光触媒「チタンアパタイト」の技術を活用して、光で抗菌できる包丁を商品化しました。

成功事例 10

屋外向けLEDのオンフックサインシステム



株式会社
フクダサインボード
(静岡県浜松市)

株式会社イトーキ

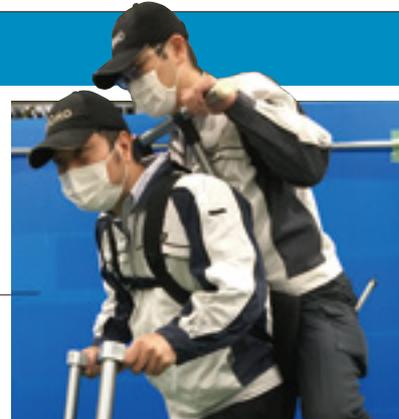
背面レールから電力を供給し、フックを掛けると光る仕組みにより、面倒な配線が不要になりました。埃や雨などが心配される屋外の環境でも給電可能な商品を企画しました。

成功事例 11

医療・介護や災害向けの「背負子」

株式会社協豊製作所
(愛知県豊田市)

国立大学法人
富山大学



自動車プレス部品製造の株式会社協豊製作所が、開放特許データベースで富山大学の特許を知り、商品化。大学での現代版「背負子」の研究成果に、自社の軽量化技術を活かします。

成功事例 12

患者見守りシステム「ミッテル」



株式会社
ジーアイシー
(鳥取県倉吉市)

富士通株式会社

赤外線カメラで撮影した画像を瞬時に数値化して、患者の離床・起床状態を検知する「患者見守り技術」を活用し、鳥取県の株式会社ジーアイシーが患者見守りシステム「ミッテル」を商品化しました。

知財ビジネスマッチングにおける 金融機関の取り組み

金融機関主導のマッチングに力を入れている
「瀬戸信用金庫」の担当者にインタビューしました。

お話を伺った方

瀬戸信用金庫 営業支援部営業企画グループ 調査役 小嶋 隆史氏



— 知財ビジネスマッチングを始めた経緯は？

愛知県瀬戸市に本店を置く「瀬戸信用金庫」は、お金を貸す(融資)だけでなく、企業に寄り添い本業支援に取り組むことで地元企業を支援していくことを理念としています。

2015年に政府が発表した「知的財産推進計画2015」の重点計画に、地方における知財ビジネスマッチングである開放特許の活用がありました。当時の理事長が、多くの開放特許を保有し数々のマッチングに成功している「富士通」の担当者とは対話するなかで“知財活用”が話題となり、お客様の本業支援になるものだと感じて興味を持ちました。そして、知見を得るために、富士通の担当者とは話をし、お客様にヒアリングしたところ「関心がある」とのことでしたので、瀬戸市と協同して実際に動き始めるに至ったのです。

— どのような成果が上がりましたか？

これまでに瀬戸信用金庫では、6回の知財ビジネスマッチングイベントを行い、2件のマッチングを成約することができました。知財ビジネスマッ



ングは、未活用の特許を活用し製品化していく、遊休資産の活用ということでもあり世間からの注目度は高いものです。しかし、その成約率は1,000分の2~3くらいといわれるなか、2件のマッチングは決して少なくはなく、本活動は大変注目を集めた活動だと感じています。なかでも、マッチングをした木村台紙様はテレビや新聞でも取り上げられ、企業として大きな宣伝効果を得たと聞いています。

知財ビジネスマッチングは実際に成約するまでに乗り越えなければならない壁がいくつもあります。しかし、時間や労力をかけて手に入れた成果に関しては、想像を超える反響が期待できるということがわかりました。また、本事業では愛知県とあいち産業振興機構、瀬戸市などと協力し実施できたことについても、大きな力となりました。

— 取り組みを通して、一言お願いします。

知財ビジネスマッチングは、地域貢献のモデルとして非常に有効だと感じています。今後も、この取り組みを通して、地域企業の発展に寄与し、地域金融機関としての役割を果たしていきたいと考えています。

大手企業が 知財ビジネスマッチングをする意義

特許を他社に提供する大企業側のメリットを、各社の知財担当にインタビューしました。

中部電力株式会社

技術提供による 地域貢献

中部電力は、これまで主に電気やガスといったエネルギーをお届けしてきましたが、「コミュニティサポートインフラの創造」を新たな成長分野として掲げ、特許の技術提供も、新しいコミュニティサポートの一つの形として活動をしています。

電力会社は地域性の高い企業であるため、地域貢献をする必要性があると考えています。生まれた技術を企業に活用してもらうことは産業の繁栄、さらには、自社が繁栄していくことに繋がります。

また、技術開発を扱う部門として、知財ビジネスマッチングを介して地域の企業と接点を持つことは新たな共同開発のきっかけとなることも期待できます。さらに、技術を活用していただいた自社の発明者にとっては自らの技術が世の中に出ていくというモチベーションアップにもなります。

今後も知財ビジネスマッチングを推進し、技術開発を通じた地域貢献を進めて参ります。



技術開発本部
技術企画室
知財創造グループ

松本 聖矢氏

カゴメ株式会社

大手企業が知財 ビジネスマッチングを する意義

カゴメ株式会社が、知財ビジネスマッチングに取り組み始めたきっかけは、未活用特許の有効活用を促進するためだけでなく、

社会貢献にも繋がるからです。当社には、トマトを中心とした野菜や果実を加工する技術が多数あります。しかし、本技術は優れた技術であるにも関わらず、当社の事業方針に合わず未活用となった特許技術もあります。こうした優れた未活用の特許技術を地域産業に活かしてもらい新たな産業創出に役立てて欲しいと考え知財ビジネスマッチングに参加しています。

また、本特許技術を活用してもらうことは発明を生み出した発明者のモチベーションアップにもつながります。知財ビジネスマッチングに関係した発明者の中には、自分が開発した技術を社会で活用してもらいたいという気持ちを強く持っている者もあり、知的財産グループでは発明者の想いを大切にしながら活動を進めています。発明者自身が技術説明を行った事例もあります。

知財ビジネスマッチング事業は、未活用の特許技術の利用による収益化のためだけでなく、社会貢献活動の一環としても当社としては取り組ませていただいています。



イノベーション本部
イノベーション開発部
知的財産グループ 課長

宮下 洋明氏

パナソニックIPマネジメント株式会社

特許技術を活用し共存共栄していく

私たちは、事業は社会と密接にかかわっており、社会の発展を担うとともに、同時に社会から育まれるものと考えております。お客様はもちろんのこと、株主・お取引先・従業員・地域社会など、数多くのステークホルダーの有形無形のご協力とご支援があってはじめて事業は成り立ちます。

このような考えの下、皆さまとの共創の機会の橋渡しとして、私たちは皆さまにお役立ていただければと考える特許技術に基づくアイデアの種を多数用意させていただきました。

さらに、より多くの方々が利用しやすいように、特許技術を開発キット(SDK)化したもの、特許技術に基づく試作品なども用意しております。我々のアイデアの種と皆様の有形無形のご協力とご支援により世の中の産業に広く活用いただければと考えております。

この知財ビジネスマッチングという機会をいただきまして、我々のアイデアの種が、皆さまのお困りごとを解決するヒントになれば幸いです。



ライセンス部 部長

関 章氏

企業と大学が協働する「産学連携」で 自社にはない経営資源を獲得しよう

日夜研究を行っている大学は、発明と技術の宝庫。
企業との連携を進め、技術の製品化を支援している
大学の教授に話を伺いました。

お話を伺った方

神戸大学 バリュースクール 教授 坂井 貴行氏



— 産学連携とはどのような取り組みですか？

免疫機能を促進する効果のある飼料で育てた極上のブランドポーク、高血圧などの成人病予防に配慮した塩分控えめの醤油、高さを調節することで快適な寝心地が得られる枕、新しい材料の配合で大幅に軽量化した屋根瓦。これらはすべて大学と中小企業の産学連携によって生まれた商品です。産学連携とは、新しい技術開発や新事業創出を目的に、大学や公的研究機関(学)と民間企業(産)が連携することをいいます。大学や公的研究機関の研究成果を民間企業に移転したり、それぞれが持つ知識や技術を融合させたりすることで、新たな技術や商品の開発を実現します。

— 大学と連携をするメリットは？

中小企業庁の調査において、産学連携に取り組んだ企業と取り組んでいない企業を比較したところ、取り組んだ企業の成長率は取り組んでいない企業に比べて高いことが示されています。また、企業のイノベーションの代理指標である特許出願に関しては、産学連携を行った企業は行わ

ない企業に比べて特許を出願する割合が高いことがわかりました。このように、大学や公的研究機関と産学連携を行うことは、中小企業の成長にとって非常に有効であるといえます。

さらに、高い水準の研究の活用、研究開発に関する相談ができる、研究設備の利用、大学との人脈形成、自社単独より開発資金を抑えられる等が挙げられます。すなわち、産学連携を行うことによって自社にない経営資源を活用できるのです。それでも中小企業にとっては、大学や公的研究機関は少し敷居が高いと感じるかもしれません。大学の研究者は、中小企業との産学連携について、意思決定が早い、非常に熱心であるといった中小企業の熱意や小回りが利く体制に期待しています。

— 産学連携をしている大学と繋がるには？

中小企業が産学連携を行う上で有効な方法の一つが、「知財ビジネスマッチング」です。これは、大企業の休眠特許や、実用化されていない大学の特許、技術を使って、中小、ベンチャー企業の新たな商品開発や自社ブランディングを支援するものです。経営資源に限りのある中小企業にとって、大学等の知的財産を有効活用できれば、大きなコストをかけずに新商品開発が可能となります。新しいビジネスを探しておられる中小企業経営者の皆様、ぜひ活用してみたいかがででしょうか。

【参考文献】中小企業庁(2002)「中小企業白書2002年版」ぎょうせい

開放特許情報データベースを使って インターネットで開放特許を一括検索

開放特許情報データベースとは、インターネット上で、企業、大学、研究機関等の開放特許を一括して検索できるサービスです。開放特許の検索は無料で利用可能ですので、どのような開放特許が登録されているか、一度覗いてみてはいかがでしょうか。



<https://plidb.inpit.go.jp/>

開放特許に、無料でアクセス

【開放特許情報データベース】

総登録件数: **25,000**件以上
(2020年10月時点)

【開放特許提供側】



大企業、中小企業、大学、
公的研究機関、個人等

【開放特許利用側】



中小企業、ベンチャー企業等

サービスの概要

企業や大学が保有する特許権で、他社にライセンス又は権利譲渡する意思のあるものを登録・閲覧できます。

キーワード検索や文章検索が簡単にでき、登録者からも検索が可能です。

簡易検索

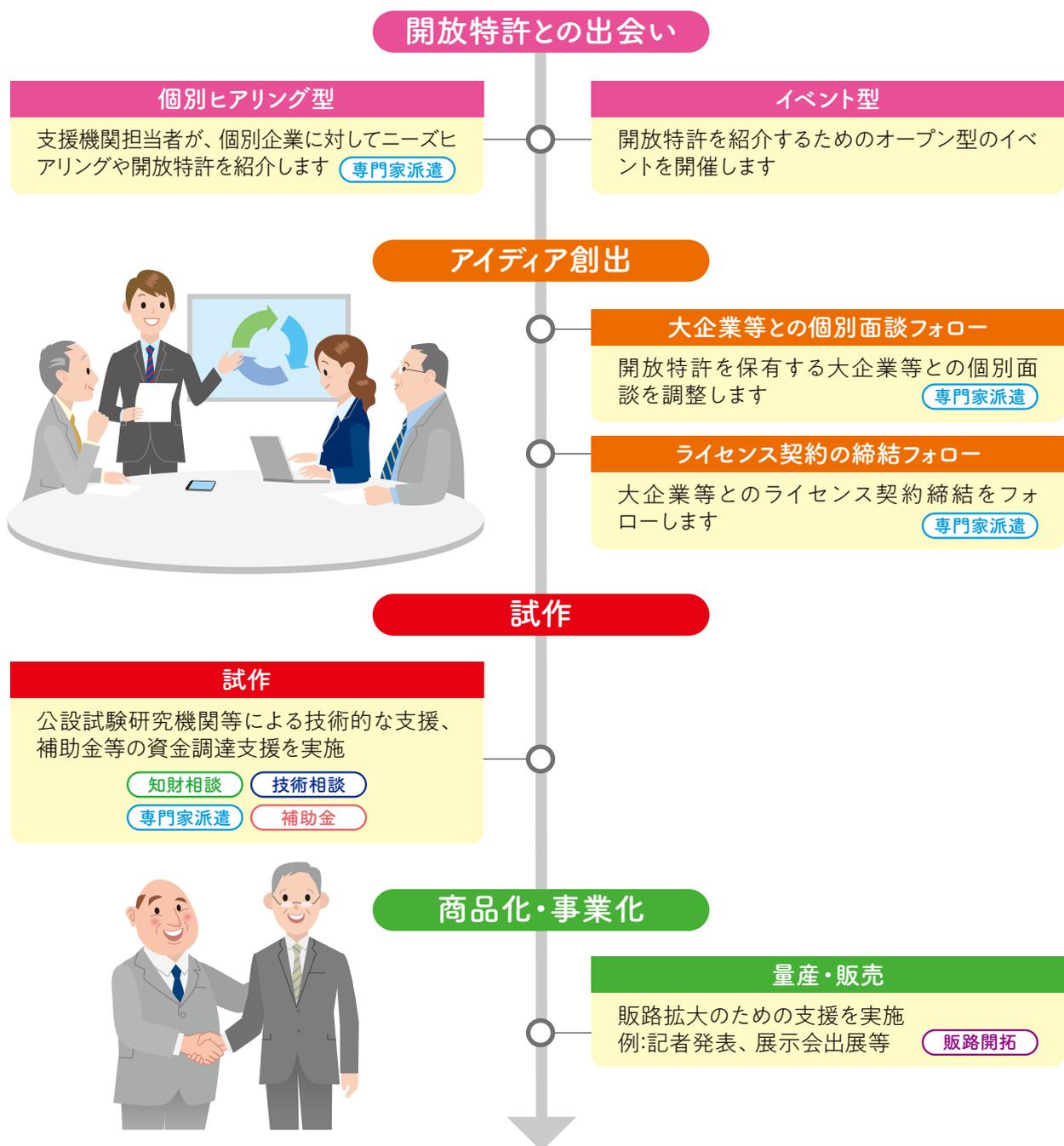
キーワード検索、文章検索、
類義語検索ができます。

詳細検索

登録者情報検索、
国際特許分類検索ができます。

知財ビジネスマッチングにおける支援の一例を紹介

中小・ベンチャー企業の技術課題に合った「開放特許」をマッチングし、地方公共団体や支援機関等が連携の上、商品化までの必要な支援を提供します。下記のフローチャートは支援の一例です。



支援に関する問い合わせ先は次ページをご参照下さい。

知財ビジネスマッチングの 支援内容に関する主な問い合わせ先

愛知県内

地方公共団体

愛知県 経済産業局

産業部 産業科学技術課 研究開発支援グループ
名古屋市中区三の丸三丁目1-2 本庁舎2階 ☎052-954-6370

補助金

名古屋市 経済局

イノベーション推進部 次世代産業振興課 産業技術支援係
名古屋市中区三の丸三丁目1-1 ☎052-972-2419

知財相談

愛知県知的所有権センター

豊田市八草町秋合1267-1 あいち産業科学技術総合センター内
☎0561-76-8318

知財相談

あいち産業科学技術総合センター

豊田市八草町秋合1267-1 など 愛知県内8カ所
☎0566-24-1841 (産業技術センター 総合技術支援・人材育成室)

技術相談

名古屋市工業研究所

名古屋市熱田区六番三丁目4-41
☎052-661-3161

技術相談

支援機関

(公財)あいち産業振興機構

新事業支援部
名古屋市中村区名駅四丁目4-38 ウィンクあいち14階
☎052-715-3074

知財相談

補助金

専門家派遣

販路開拓

(公財)名古屋産業振興公社

新事業支援センター 新事業支援課
名古屋市千種区吹上二丁目6-3 (名古屋市中企業振興会館内)
☎052-735-0808

知財相談

補助金

専門家派遣

販路開拓

(一社)愛知県発明協会

名古屋市中区栄二丁目10-19 名古屋商工会議所産業振興部内
☎052-223-5643

知財相談

三重県内

地方公共団体

三重県

雇用経済部 ものづくり産業振興課 市場開拓班
津市広明町13 ☎059-224-2393

販路開拓

三重県工業研究所

津市高茶屋五丁目5-45 など 三重県内4ヶ所 ☎059-234-4036
工業研究所/金属研究室/窯業研究室/窯業研究室伊賀分室

技術相談

支援機関

(公財)三重県産業支援センター

よろず支援拠点
津市栄町一丁目891 三重県合同ビル5階 ☎059-228-3326

補助金

専門家派遣

販路開拓

北勢支所 (高度部材イノベーションセンター (AMIC))
四日市市鶴の森一丁目4-28 ユマニテックプラザ1階 ☎059-327-5830

技術相談

専門家派遣

(一社)三重県発明協会

津市栄町一丁目891 三重県合同ビル5階 (公財)三重県産業支援センター内
☎059-222-5505

知財相談

中部経済産業局 知的財産室では 地域ニーズに応じた制度普及・権利活用等の 支援事業の展開や、支援制度の紹介等を行っています。

- 知財に関するイベント・セミナー等を実施しています!
- みなさまの元へ訪問し、知財制度の説明や支援制度をご紹介します!
- 知財に関するお得な情報をメールマガジン・ウェブサイトで発信しています!

◎中部METIニュース ◎産業技術課 メールマガジン
◎中部知的財産戦略本部メールニュース ◎ベンチャー広場 かわら版 等

配信をご希望の方は、下記URLまたは、右記QRコードからの各種メールマガジンの
詳細・登録フォームにてお申し込みください。

<https://www.chubu.meti.go.jp/koho/>



経済産業省
中部経済産業局

詳しくは で検索
<https://www.chubu.meti.go.jp/b36tokkyo/>



中部経済産業局公式Twitterアカウント
https://twitter.com/METI_chb